

季刊



社会福祉法人
名古屋市総合リハビリテーション事業団

オレンジ ROAD

2026年
秋号
vol.50

INDEX

- ◆事業団部門紹介
なごや高次脳機能障害支援センター
- ◆りはみんサロン(2026年5月～7月)
- ◆緑の募金で花壇を整備しました
- ◆募集・事業所案内

事業団公式マスコットキャラクター
りはみん



発行：季刊オレンジロード編集委員会

特集 事業団部門紹介

なごや高次脳機能障害支援センター



事業団部門紹介

なごや高次脳機能障害 支援センター

どんな仕事をする部署ですか？

名古屋市総合リハビリテーションセンターでは、愛知県の高次脳機能障害支援拠点機関として20数年、相談支援や普及啓発に努めてきました。しかしながら、適切な時期に支援につがっていない方がいらっしゃることから、2021年7月に「なごや高次脳機能障害支援センター」を開設しました。現在、高次脳機能障害支援コーディネーターをはじめ、医師、作業療法士、言語聴覚士、公認心理師など多職種が連携し支援を行っています。また、2026年4月1日の高次脳機能

障害者支援法の施行に伴い、当センターは同6月1日に、名古屋市および愛知県から「高次脳機能障害者支援センター」の指定を受けました。高次脳機能障害のある方が、身近な地域で適切な時期に適切な支援を受けることができるよう、理解促進と支援体制の充実に取り組んでいます。



愛知県HP



名古屋市HP

主な事業の紹介

高次脳機能障害のある方やご家族からの相談支援を中心に、必要な制度や社会資源の案内を行っています。また、専門職による自動車運転や失語症、高次脳機能障害児の就学などに関する専門相談にも対応しています。さらに、当事者およびご家族向けのグループワーク、医療・福祉関係者向けの講座・研修会や出張相談、ガイドブックの作成・配布などを通じて地域全体の支援体制づくりに取り組んでいます。



イベントの紹介

当事者ご家族向け

高次脳機能障害のあるお子さんへの支援として、公認心理師主催による「若年者の集い」を毎年3回開催しています。

支援者向け

オンライン研修「高次脳機能障害ミニセミナー」を開催し、今年で4年目になります。6月に開催された第1回は、なごや高次脳機能障害支援センターアドバイザーである渡邊修先生を講師に迎え「高次脳機能障害者の生活を支えるための診断書の意義」をテーマに開催し、医療・福祉分野から120名の参加がありました。

2024年度から「高次脳機能障害支援養成研修」を開始しました。イベント等の詳細については下記二次元コードからHPまたはXをご覧ください。



なごや高次脳機能障害
支援センターHP

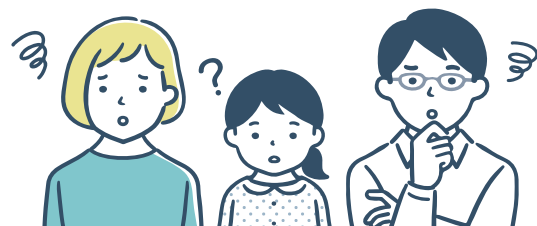


事業団公式X



読者へのメッセージ

高次脳機能障害は外見から分かりづらく、ご本人も気づきにくいことがあるため「見えない障害」とも呼ばれています。「もしかして高次脳機能障害かも」と感じた際は、一人で悩まずお気軽にご相談ください。



2026年
5月

「サルコペニアを予防して 健康寿命を延ばそう!」を開催しました

今年度初のりはみんサロンとして、5月1日(金)に福祉スポーツセンターにて「サルコペニアを予防して健康寿命を延ばそう」を開催し、地域の方12名が参加されました。



サルコペニアとは、加齢や疾患、栄養不足によって筋肉量と筋力が低下する状態を指します。福祉スポーツセンターの保健師による講話に始まり、ふくらはぎの太さの計測や握力測定を実施し、予防・対策として食事や運動の改善が必要なことを伝えると、

参加者の皆さまからもご自身の食べているものがサルコペニアの予防に適しているのか、こんな運動をしてはどうかなど意見が飛び交う場面もありました。

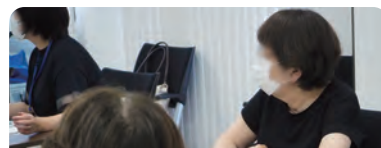
後半には、自宅で取り組めるボールを使用した運動が紹介されたほか、脳トレ要素を含めたペアで行う運動もあり、参加者さま同士が和気あいあいとした雰囲気で行われていました。

アンケートでは「家でできる運動を教えていただいたのでぜひ続けてみたい」「サルコペニアについて詳しく知ることができてよかった」「明るく楽しく学べるのがうれしい」といった声も聞かれました。

りはみんサロン



作品発表会の様子



気に入る色を見つけるのは意外と大変…



貼るときも気が抜けません…



報告 (2026年5～7月)

2026年
7月

「～指先から脳へ～ 季節を楽しむ新聞ちぎり絵」 を開催しました

7月3日(金)にリハビリテーションセンター4階研修室にて「りはみんサロン ～指先から脳へ～ 季節を楽しむ新聞ちぎり絵」を開催しました。当日は地域の方7名が参加されました。開始前には「どのような形になっても、その作品ならではのすてきな味わいになる」ことを説明し、その考え方が参加者さまに浸透したことで安心して制作に取り組まれていました。



制作中は参加者さま同士で会話を楽しみながら助け合い、和やかな雰囲気の中で作品を完成させました。



作品発表会では「かわいい」「すてき」「涼しげ」「食べたくなる」「色使いがきれい」「上手です」など前向きな感想が多く聞かれ「月に1回開催してほしい」との要望もありました。

作品づくりでは、見本を参考に構図や色を考えながら新聞紙を選ぶ過程が認知症予防につながる活動となりました。また、新聞紙をちぎって貼る指先の細かな作業は脳の活性化が期待されます。参加者さま同士が作品を認め合い交流することで、社会参加や自己肯定感の向上にも寄与する有意義なサロンとなりました。

緑

の

募

金

で

花

壇

を

NTT西日本八事ビルの 花壇を整備しました

初日は有志で集まった職員が草取りをし、土を耕しました。土づくり、苗植え…と工程は多々ありますが、綺麗な花が咲くのを楽しみに頑張っていきます。

有志で集まった
職員で耕しました

6月



整備前



整備後



草取りの様子



土を耕す様子



ユズの花を
たくさん発見



7月

八勝通り側の花壇を 整備しました

元気がなかったユズやバラの木ですが、せんてい剪定から2週間ほどで見事な花を咲かせております！ユズの実がなるのが楽しみです！

整

備

しました

陽明学区連絡協議会さまから緑の募金をいただき、1階に事業団の部署があるNTT西日本八事ビルや名古屋市総合リハビリテーションセンターの八勝通り側の花壇・駐車場横の花壇を整備することになりました。



緑の募金って？



名古屋市緑化推進委員会が毎年4～5月、募金を希望する各小中学校・学区および市役所内各所属に募金への協力を依頼しています。集められた募金の一部は、希望する小中学校や学区の緑化推進事業(公共施設の緑化や苗の購入等)に交付しています。

さまざまな苗を
植えました

6月



綺麗な花が咲くのが
待ち遠しいです！

8月



6月に植えた苗が
8月にはこんなに
大きく育ちました！



7月

きれいなバラが
咲きました

剪定前



剪定後



私たちと一緒に
働きませんか

事業団職員 大募集



現在募集中

嘱託職員

嘱託(パート)職員を募集中です。
下記二次元コードで
募集案内をご覧ください。

随時募集中
です!

職場見学
大歓迎

正規職員

詳細は、下記二次元コードをご覧ください。

お問い合わせ先

社会福祉法人名古屋市総合リハビリテーション事業団
総務部総務課 採用担当
〒467-8622 名古屋市瑞穂区弥富町字密柑山1番地の2

電話番号 052-835-3811

最新の募集情報、待遇等の詳細は事業団ウェブサイトをご参照ください。

正規職員募集
についてはこちら



嘱託職員募集
についてはこちら



事業団ウェブサイト

<https://www.nagoya-rehab.or.jp>



事業団公式X(旧Twitter)

名古屋市総合リハビリテーション事業団@公式
➔ @nagoya_rehab

事業所案内

- ・名古屋市総合リハビリテーションセンター
- ・福祉スポーツセンター
- ・障害者就労支援センター めいりは
- ・なごや高次脳機能障害支援センター

〒467-8622

名古屋市瑞穂区弥富町字密柑山1番地の2

電話:052-835-3811 FAX:052-835-3745

名古屋市障害者スポーツセンター

〒465-0055

名古屋市名東区勢子坊二丁目1501番地

電話:052-703-6633 FAX:052-704-8370



なごや福祉用具プラザ

〒466-0015

名古屋市昭和区御器所通三丁目12-1

御器所ステーションビル3F

電話:052-851-0051 FAX:052-851-0056



NEW

事業団公式Instagram

始めました!

➔ @nagoya_rehab



- ・瑞穂区障害者基幹相談支援センター
- ・地域活動支援センター つきみがおか

〒467-0811

名古屋市瑞穂区北原町3丁目2番地 ジュネス瑞穂1階

電話:052-680-7111 FAX:052-680-7626

- ・熱田区障害者基幹相談支援センター
- ・地域活動支援センター しんおとう

〒456-0018

名古屋市熱田区新尾頭一丁目6番10号

第15フクマルビル1階

電話:052-228-3630 FAX:052-228-3631